

第12回 大阪 水・環境ソリューション機構 運営会議
議事要旨（案）

日 時：平成29年4月27日（木）15時30分から17時00分

場 所：大阪市役所 屋上階会議室

出席者：田中委員長（大阪市副市長）、武田代理委員（公益社団法人関西経済連合会 産業部 参与）、楠本代理委員（大阪商工会議所 経済産業部長 産業・技術振興担当部長）、永井委員（大阪市建設局長）、河谷委員（大阪市水道局長）、北辻委員（大阪市環境局長）、北尾代理委員（大阪府商工労働部 成長産業振興室長）、柏木委員（大阪市経済戦略局長）、稲垣代理オブザーバー（大阪府都市整備部 下水道室長）、飯田代理オブザーバー（独立行政法人国際協力機構 業務第一課長）

事務局：坂本事務局長（（一財）都市技術センター常務理事）
山口事務局次長（（一財）都市技術センター 下水道課主幹）、
大庭事務局員（（一財）都市技術センター 下水道課）

議事要旨：

① 現状報告

- ・事務局および各構成団体より活動報告（これまでの経過・平成29年度予定など）が行われた。

② 議案の審議（第12回 大阪 水・環境ソリューション機構運営会議 議案書）

- ・第1号議案において、幹事会構成メンバー、オブザーバーの一部変更等に伴い、設置要綱の一部修正を行った。
- ・第2号議案において、会計に永井大阪市建設局長（留任）、監事に河谷大阪市水道局長（新任）及び北辻大阪市環境局長（留任）、幹事長に佐崎大阪市建設局水環境担当部長（留任）が指名された。
- ・第3号議案から第6号議案において、平成29年度の事業計画案、収支予算案、機構事務局運営費用協定書案、機構事務局運営業務協定書案が全会一致で承認された。

③ 意見等

- ・アジアへの事業拡大のためには、コーディネーターとしての役割を進め、企業を支援する必要がある。
- ・短期的だけではなく長期的な視点も含め、海外展開に商材があるということを官民が連携して企業に伝えていくことが重要である。
- ・相手が何を望んでいるか知るためには、日本側が何を提供できるか、事業分野の強みを整理し、機構のホームページ等を活用して発信する必要がある。
- ・企画から、設計、施工、サービスまでをパッケージ売りしていくためには、何か戦略的なものがあるのか調査の必要がある。

（以上）